

学校種別: 大学	学校課程コード: 0811-130-270
所在地都道府県: 茨城県	審査受付番号: 191025
学校名 課程名: 筑波技術大学 産業技術学部 産業情報学科	
対象入学年: 令和7年度(2025年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2018/12/25
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日: 2025/03/25

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築基礎製図	2 年	3
①建築設計製図	住宅設計演習	2 年	3
①建築設計製図	地域施設設計演習A	3 年	3
①建築設計製図	地域施設設計演習B	3 年	3
①建築設計製図	地域住環境設計演習	3 年	3
①建築設計製図	複合施設設計演習	4 年	3
		小計	18
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画基礎	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居・住生活論	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	地域施設計画論	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市・地域計画論	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	医療福祉施設計画論	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学基礎	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学演習	2 年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学実験	3 年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備演習	3 年	1
		小計	21
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学1	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学2	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造基礎	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	一般構造・構法	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計論	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料学	3 年	2
		小計	12
⑧建築生産	建築生産	3 年	2
		小計	2
⑨建築法規	建築法規	3 年	1
		小計	1
⑩複合関連科目	エコ環境論	4 年	2
⑩複合関連科目	建築人間工学論・演習	2 年	3
⑩複合関連科目	建築CAD演習	2 年	2
⑩複合関連科目	建築デザイン論	2 年	1
⑩複合関連科目	プロジェクト演習	3 年	1
⑩複合関連科目	建築プレゼンテーション演習	3 年	2
⑩複合関連科目	住環境整備論	4 年	2
⑩複合関連科目	建築環境CAE	4 年	2
⑩複合関連科目	建築情報・構造CAE	4 年	3
⑩複合関連科目	福祉住環境デザイン論	3 年	2
⑩複合関連科目	設計論	3 年	1
		小計	21

学校種別: 大学
所在地都道府県: 茨城県
学校名 課程名: 筑波技術大学 産業技術学部 産業情報学科

学校課程コード: 0811-130-270
審査受付番号: 191025

対象入学年: 令和7年度(2025年度) 修業年限: 4 年
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

新規申請の認定通知日: 2018/12/25
変更申請の認定通知日: 2025/03/25

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	54
		①～⑩計	75

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上	②③④ 2単位以上	⑤⑥⑦ 3単位以上	⑧ 1単位以上	⑨ 1単位以上
---------	-----------	-----------	---------	---------

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例: 上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時: 0年 登録時: 0年となる)。